

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	立命館宇治高等学校
所在地	宇治市広野町八軒屋谷33番1
電話番号	0774-41-3000

<p>(1) 建学の精神</p>	<p>立命館の建学の精神「自由と清新」と教学理念「平和と民主主義」に基づき、卓越した言語能力に基づく知性と探究心、バランスのとれた豊かな個性、正義と倫理に貫かれた寛容の精神を身につけた未来のグローバルリーダーを育成し、世界と日本の平和的発展に貢献することを教育目標とする。</p>																																										
<p>(2) 本校の特色及び将来展望</p>	<p>立命館大学・立命館アジア太平洋大学との接続・連携を図る中・高・大の一貫教育のもと、「世界に通用する教育」を推進。平成21年関西一条校初のIB-DP（国際バカロレア・ディプロマ・プログラム）実施校の認定を受け、海外大学への推薦・受験資格が得られる教育課程を開始した。また、平成26年度には、文部科学省のスーパーグローバルハイスクールに指定された。これに続き、令和元年度に、文部科学省のWWLコンソーシアム構築支援事業の基幹校として選定された。コースは、IG・IB・IMIに分かれる。少人数の英語教育および第二外国語教育をはじめ、大学や企業等社会の様々な分野の協力・連携により実践的な教育を行なっている。文化系・運動系とも部活動が盛んで、数多くのクラブが全国水準の成果を上げている。今後、グローバル教育の一層の進展を図ると共に、高い基礎学力と探究力を育成し、国際社会に大きく貢献できる人材を涵養する。</p>																																										
<p>(3) ・令和3年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 ありなし</p> <p>・前回改定</p> <p>年度</p>	<table border="1" data-bbox="579 792 1433 1106"> <tr> <td>【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>審査料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>120,000</td> <td>0</td> <td>638,000</td> <td>291,000</td> <td>929,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>638,000</td> <td>291,000</td> <td>929,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>638,000</td> <td>291,000</td> <td>929,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料		120,000	0	638,000	291,000	929,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					638,000	291,000	929,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					638,000	291,000	929,000	
【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料																																					
	120,000	0	638,000	291,000	929,000	20,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			638,000	291,000	929,000																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			638,000	291,000	929,000																																						
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>今後の納付金については、多様な自主財源確保の追求、内部管理経費の削減、省エネルギーへの積極的な取り組みを校内で進め、教育水準の維持・向上を図りつつ、財務体質を強化する議論とともに検討していく。</p>																																										
<p>(4) 教育内容、施設整備の改善・拡充等の状況</p>	<p>新たなカリキュラム改革により、平成30年度よりコース制の扱いを変更し、令和2年度はその完成年度であった。また土曜日を通常授業から「土曜活用」とし、教育課程にとらわれない自由な学びの機会を生徒に提供することを目指していたが、コロナ禍の影響により十分な展開は行えなかったなか、オンラインの活用など工夫して取り組んできた。本校ではいち早くICTを活用した学びの質的転換に取り組んできたため、登校中止期間中においてもオンライン授業への対応もスムーズに行うことができ、登校再開後においてもその活用により新たな教育の可能性を見出すことができた。施設面においては、将来構想に沿った校内施設運用の方針に基づき、新校舎を建設中である。</p>																																										
<p>(5) 令和3年度の保護者負担軽減策及び考え方</p>	<p>京都府の「あんしん修学支援制度」を軸に国や各行政の授業料支援制度を適正に事務処理を行いつつ、同時に、本校独自の奨学金制度も広く案内し実施する。 なお、従前からの本校独自の主な奨学・修学支援制度は以下の通り。 ・立命館宇治高等学校学業奨励奨学金 ・川田平八郎奨学金</p>																																										
<p>(6) 今後5年程度の保護者負担軽減計画</p>	<p>本校では、納付金について平成22年度より据え置きにしておき、教育内容の充実と財務体質の強化に取り組んできた。今後も財務体質の強化と学校経営環境の改善を推進する。さらに、教育後援会・グローバル人材育成支援会・りっつうスポーツ振興支援基金など多様な寄付を募り収入の拡大につなげていく。また、費用対効果を念頭に入れた経費項目の精査を行い、収支均衡に務める。</p>																																										